

令和4年度 高大連携授業（後期）授業要目<科目概要>

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	ノースアジア大学			
科目名 (サブタイトル)	[25] 日商簿記2級の工業簿記を学ぼう	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	経済学部 経済学科 教授 國井 法夫 (計1名)			
授業概要	日商簿記2級に合格するために工業簿記を学ぶ。簿記の基礎を学びながら工業簿記・原価計算に関する話をわかりやすくしていきます。					
授業方法と留意点	基礎的な部分を重視して問題演習をやることで力をつけていきたいと思います。					
授 業 計 画						
【募集定員人数8名】先着順で募集を締め切ります						
< 10月28日 (金) 17:30~19:00 >						
第1講: 「工業簿記とは何か・工業簿記のしくみ・材料費計算」 工業簿記とは・原価計算とは・原価とは・工業簿記のしくみ・材料費とは・その分類並びに材料費の計算と記帳等について話をします。						
< 11月4日 (金) 17:30~19:00 >						
第2講: 「労務費計算・経費計算・製造間接費計算」 製品を製造するために必要な人件費の計算、材料費・労務費以外のすべての原価の計算の問題演習を行います。さらに、配賦差異の原因分析・間接材料費・間接労務費・間接経費の計算について問題演習します。						
< 11月11日 (金) 17:30~19:00 >						
第3講: 「部門費計算・個別原価計算・総合原価計算」 費目別計算後、製造原価を原価部門に集計、受注生産に対して行う原価計算、大量生産する企業が採用する原価計算の方法について問題演習を行います。						
< 11月18日 (金) 17:30~19:00 >						
第4講: 「標準原価計算・CVP分析(原価・営業量・利益関係の分析)」 原価を予定額で計算する標準原価計算を学ぶとともに、利益をあげることができる商品の売上高はいくらかを知るための損益分岐点分析(CVP分析)について学びます。						
< 11月25日 (金) 17:30~19:00 >						
第5講: 「直接原価計算・製品の完成・販売の記帳」 直接原価計算について説明し、損益分岐点分析に必要な情報を得られるようにする。続いて見込み生産・受注生産のそれぞれの会計処理を学びます。						
< 12月2日 (金) 17:30~19:00 >						
第4講: 「営業費計算・工場会計の独立」 営業費とは販売費および一般管理費を言います。この営業費は原価計算基準では5つに分類しています。この分類方法について学びます。本社会計から工場会計を分離独立させることを工場会計の独立という。ここで工場会計の独立による仕訳の処理について学びます。						
その他						
テキスト	プリント					
参考文献						
関連科目	商業簿記2級					
開講日時	10/28 (金)	11/4 (金)	11/11 (金)	11/18 (金)	11/25 (金)	12/2 (金)
	17:30~19:00					
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-5 1 明德館ビル2階)					
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話: 018-836-1336 (平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp					
緊急連絡先	(当日緊急の場合のみ) 科目担当者E-mail: 92lnorio@gmail.com					